

平成30年度 水道事業決算について

目 次

平成30年度 業務の状況	-----	1
平成30年度 主要事業	-----	2~7
平成30年度 水道事業収支状況	-----	8~10
給水収益・有収水量の状況	-----	11
水道料金の収入状況	-----	12
企業債残高の状況、基幹管路耐震化率	-----	13
浄水施設耐震率、配水池耐震施設率	-----	14
(参考資料) 平成30年度 損益計算書、貸借対照表	-----	15

平成30年度 業務の状況

区 分	平成30年度	平成29年度	比較増減	
			増減	率 (%)
給 水 戸 数 (戸) (平成30年度末現在)	67,618	67,576	42	0.06
給 水 人 口 (人) (平成30年度末現在)	185,264	186,650	△1,386	△0.74
給 水 区 域 内 人 口 (人) (平成30年度末現在)	187,031	188,416	△1,385	△0.74
普 及 率 (%)	99.1	99.1	0.0	0.00
年 間 総 配 水 量 (m ³)	22,907,498	23,581,255	△673,757	△2.86
有 収 水 量 (m ³)	20,996,953	21,261,475	△264,522	△1.24
有 収 率 (%)	91.7	90.2	1.5	1.66
一 日 最 大 配 水 量 (m ³)	H30.7.19 71,801	H30.2.8 76,890	△5,089	△6.62
一 日 平 均 配 水 量 (m ³)	62,760	64,606	△1,846	△2.86
経 常 収 支 比 率 (%)	107.3	98.4	8.9	9.04
導 送 配 水 管 総 延 長 (m)	1,749,929.4	1,741,252.5	8,676.9	0.50

平成30年度 主要事業

◆ 主要な建設改良事業

1 浄水施設整備事業

【事業の概要】

青谷地域で平成27年度から整備を進めてきた城山浄水場（膜ろ過方式、施設能力2,400m³/日）が完成し、平成30年7月から供用を開始しました。また、現在の水質検査室（旧叶水源地管理棟）の老朽化、耐震基準の不適合などに対応するため、水質検査室を江山浄水場へ新築移転する事業において、建築主体工事などに着手しました。

【事業費】

76,474千円

前年度
569,813千円

・工事請負費

青谷地域浄水施設整備

城山浄水場場内整備工事

城山浄水場膜ろ過設備工事（H29.30債務負担）

城山浄水場電気設備工事（H29.30債務負担）

江山浄水場水質検査室新築移転

江山浄水場水質検査棟新築（建築主体）工事（H30.R1債務負担）

・その他（人件費等）

67,560千円

46,804千円

20,756千円

8,914千円



城山浄水場場内整備工事



城山浄水場膜ろ過設備工事



江山浄水場水質検査棟新築(建築主体)工事
平成31年3月末（実施工程13.98%）



江山浄水場水質検査棟新築(建築主体)工事
現在の状況

2 配水施設整備事業

【事業の概要】

平常時における安定給水の確保及び効率的な水運用を行うため、賀露ポンプ場電気室築造、場内配管布設などの整備を行いました。

【事業費】

227,921千円

前年度
98,894千円

・工事請負費	193,566千円
賀露ポンプ場整備	108,660千円
賀露ポンプ場電気室築造工事（H29繰越）	
賀露ポンプ場場内配管布設その1工事（H29繰越）	
賀露ポンプ場場内配管布設その2工事	
賀露ポンプ場電気、計装設備工事（H30.R1債務負担）	
その他配水施設整備	84,906千円
河原町山手地内配水管布設その1、2工事	
香取地内ほか送配水管布設工事 等	
・委託料	7,344千円
鳥取市上水道配水ブロック化計画（平成30年度版）策定業務	
・その他（人件費等）	27,011千円



賀露ポンプ場電気室築造工事



賀露ポンプ場場内配管布設工事



賀露ポンプ場電気、計装設備工事
（H30出来高）

3 地域水道整備事業

【事業の概要】

統合した簡易水道給水区域の整備を行う地域水道整備事業は、施設の統廃合、江山浄水場の配水区域拡大のため、鳥取、国府、福部、用瀬、佐治及び青谷地域で導・送・配水管の布設工事や電気計装設備工事などを行いました。

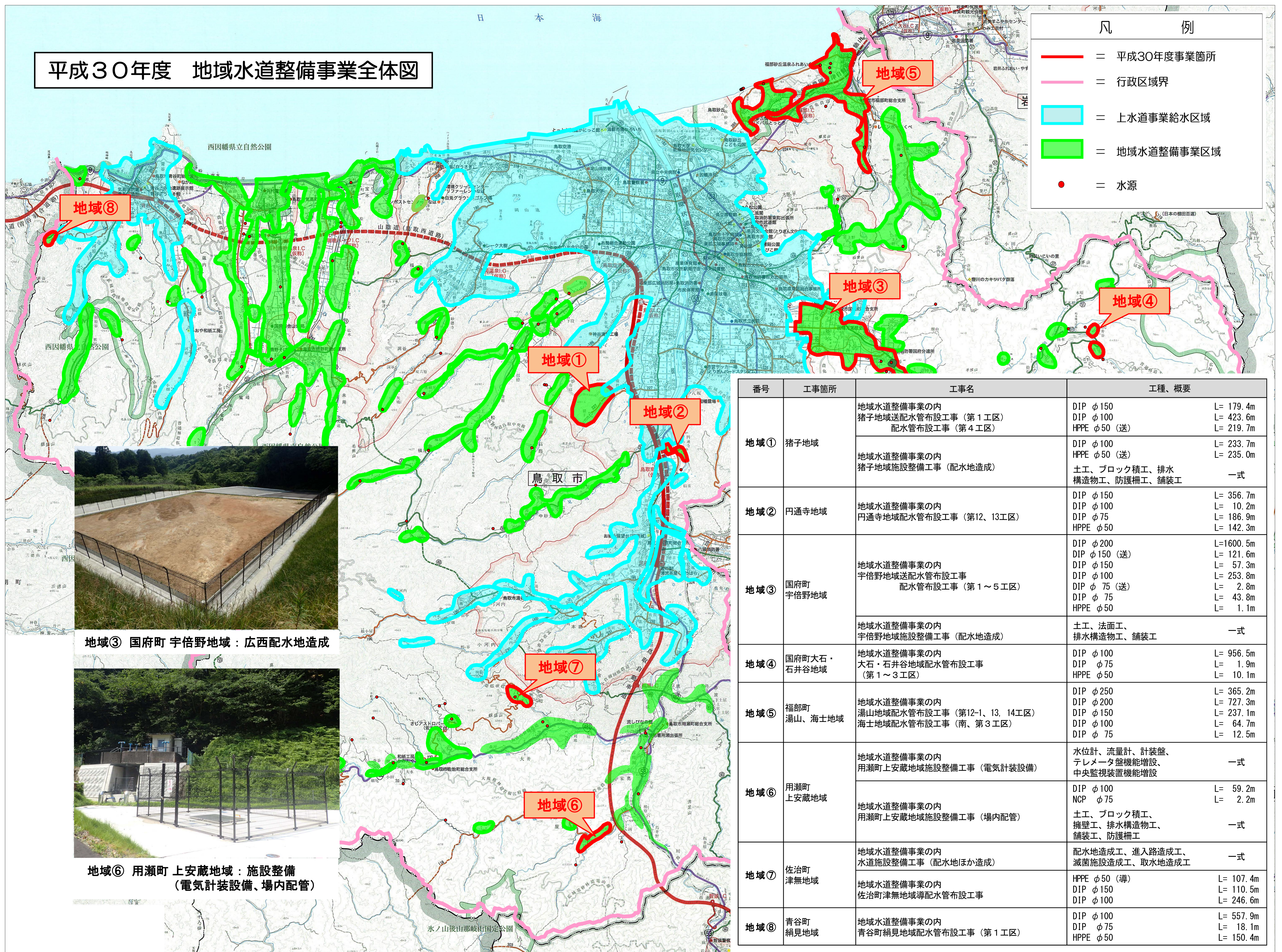
【事業費】

726,531千円
 前年度
 658,611千円

・工事請負費		551,588千円
猪子地域	送配水管布設工事（第1工区）、配水管布設工事（第4工区） 施設整備工事（配水地造成）	【図面番号 地域①】
円通寺地域	配水管布設工事（第12、13工区）	【図面番号 地域②】
国府町宇倍野地域	送配水管布設工事、配水管布設工事（第1～5工区） 施設整備工事（配水地造成）	【図面番号 地域③】
国府町大石・石井谷地域	配水管布設工事（第1～3工区）	【図面番号 地域④】
福部町湯山地域	配水管布設工事（第12-1、13、14工区）	【図面番号 地域⑤】
福部町海土地域	配水管布設工事（南、第3工区）	【図面番号 地域⑤】
用瀬町上安蔵地域	施設整備工事（電気計装設備、場内配管）	【図面番号 地域⑥】
佐治町津無地域	施設整備工事（配水地ほか造成）、導配水管布設工事	【図面番号 地域⑦】
青谷町絹見地域	配水管布設工事（第1工区）	【図面番号 地域⑧】
・委託料		131,591千円
国府町宇倍野地域	埋蔵文化財発掘調査、送水施設詳細設計業務	
国府町大石地域	揚水試験業務	
国府町上地地域	測量、地質調査、基本設計、揚水試験業務	
用瀬町用瀬地域	測量、用地調査、地質調査、基本設計、詳細設計業務	
佐治町余戸地域ほか	測量、地質調査、基本設計、揚水試験、施設整備設計業務	
佐治町中佐治地域ほか	施設整備設計業務	
気高町飯里地域	施設整備設計業務	
・用地費		2,810千円
国府町上地、用瀬町上安蔵 等		
・その他（人件費等）		40,542千円

平成30年度 地域水道整備事業全体図

- 凡 例
- = 平成30年度事業箇所
 - = 行政区域界
 - = 上水道事業給水区域
 - = 地域水道整備事業区域
 - = 水源



番号	工事箇所	工事名	工種、概要
地域①	猪子地域	地域水道整備事業の内 猪子地域送配水管布設工事（第1工区） 配水管布設工事（第4工区）	DIP φ150 L= 179.4m DIP φ100 L= 423.6m HPPE φ50（送） L= 219.7m
		地域水道整備事業の内 猪子地域施設整備工事（配水地造成）	DIP φ100 L= 233.7m HPPE φ50（送） L= 235.0m 土工、ブロック積工、排水 構造物工、防護柵工、舗装工 一式
地域②	円通寺地域	地域水道整備事業の内 円通寺地域配水管布設工事（第12、13工区）	DIP φ150 L= 356.7m DIP φ100 L= 10.2m DIP φ75 L= 186.9m HPPE φ50 L= 142.3m
地域③	国府町 宇倍野地域	地域水道整備事業の内 宇倍野地域送配水管布設工事 配水管布設工事（第1～5工区）	DIP φ200 L=1600.5m DIP φ150（送） L= 121.6m DIP φ150 L= 57.3m DIP φ100 L= 253.8m DIP φ75（送） L= 2.8m DIP φ75 L= 43.8m HPPE φ50 L= 1.1m
		地域水道整備事業の内 宇倍野地域施設整備工事（配水地造成）	土工、法面工、 排水構造物工、舗装工 一式
地域④	国府町大石・ 石井谷地域	地域水道整備事業の内 大石・石井谷地域配水管布設工事 （第1～3工区）	DIP φ100 L= 956.5m DIP φ75 L= 1.9m HPPE φ50 L= 10.1m
地域⑤	福部町 湯山、海士地域	地域水道整備事業の内 湯山地域配水管布設工事（第12-1、13、14工区） 海士地域配水管布設工事（南、第3工区）	DIP φ250 L= 365.2m DIP φ200 L= 727.3m DIP φ150 L= 237.1m DIP φ100 L= 64.7m DIP φ75 L= 12.5m
地域⑥	用瀬町 上安蔵地域	地域水道整備事業の内 用瀬町上安蔵地域施設整備工事（電気計装設備）	水位計、流量計、計装盤、 テレメータ盤機能増設、 中央監視装置機能増設 一式
		地域水道整備事業の内 用瀬町上安蔵地域施設整備工事（場内配管）	DIP φ100 L= 59.2m NCP φ75 L= 2.2m 土工、ブロック積工、 擁壁工、排水構造物工、 舗装工、防護柵工 一式
地域⑦	佐治町 津無地域	地域水道整備事業の内 水道施設整備工事（配水地ほか造成）	配水地造成工、進入路造成工、 減菌施設造成工、取水地造成工 一式
地域⑧	青谷町 絹見地域	地域水道整備事業の内 佐治町津無地域導配水管布設工事	HPPE φ50（導） L= 107.4m DIP φ150 L= 110.5m DIP φ100 L= 246.6m
		地域水道整備事業の内 青谷町絹見地域配水管布設工事（第1工区）	DIP φ100 L= 557.9m DIP φ75 L= 18.1m HPPE φ50 L= 150.4m



地域③ 国府町 宇倍野地域：広西配水地造成



地域⑥ 用瀬町 上安蔵地域：施設整備
（電気計装設備、場内配管）

4 配水管等改良事業

【事業の概要】

老朽化した鑄鉄管、ビニル管、鋼管などを震災対策整備事業等により約3.1km耐震管に布設替えするとともに、鉛製給水管更新事業等により鉛製給水管584戸の布設替えを行いました。

【事業費】

826,801千円								
〔 前年度 726,077千円 〕								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 震災対策整備事業 中町地内ほか配水管布設替工事 興南大橋水管橋（右岸）耐震補強工事（H29繰越） 等 鉛製給水管更新事業 吉成地内ほか給水管布設替工事 等 その他の工事（原因者工事等） ・ 委託料 浜村橋橋梁添架配水管測量設計業務 等 ・ 用地費 用瀬町鷹狩、佐治町大井 ・ その他（人件費等） 	<table border="0"> <tr> <td>732,439千円</td> </tr> <tr> <td>415,587千円</td> </tr> <tr> <td>68,782千円</td> </tr> <tr> <td>248,070千円</td> </tr> <tr> <td>12,678千円</td> </tr> <tr> <td>5,883千円</td> </tr> <tr> <td>75,801千円</td> </tr> </table>	732,439千円	415,587千円	68,782千円	248,070千円	12,678千円	5,883千円	75,801千円
732,439千円								
415,587千円								
68,782千円								
248,070千円								
12,678千円								
5,883千円								
75,801千円								



中町地内ほか配水管布設替工事
管布設状況



中町地内ほか配水管布設替工事
完成



興南大橋水管橋（右岸）耐震補強工事
伸縮管設置



興南大橋水管橋（右岸）耐震補強工事
橋脚補強

5 諸施設整備事業

【事業の概要】

上町配水地法面補強工事、末恒No.1配水池改修工事などを行いました。また、江山浄水場の膜ろ過設備について、設置から10年が経過することから2か年の債務負担行為でろ過膜の取替えに着手しています。

【事業費】

240,474千円

前年度

179,862千円

・工事請負費

上町配水地法面補強その2工事
末恒No.1配水池改修工事（H29繰越）
江山浄水場ろ過膜取替工事（H30.R1債務負担）
河原町小河内地内自動水質測定装置新設工事
社中央浄水場遠方監視装置新設工事 等

240,474千円



末恒No.1配水池改修工事
屋上防水塗装



末恒No.1配水池改修工事
完成



江山浄水場ろ過膜取替工事
(H30出来高)



江山浄水場ろ過膜取替工事
(H30出来高)

平成30年度 水道事業収支状況

(単位：千円)

区分 / 年度		平成30年度	平成29年度	比較増減		備考
				金額	率 (%)	
収益的収支	収益的収入	4,752,152	4,397,360	354,792	8.1	水道料金改定に伴う給水収益の増など
	収益的支出	4,426,866	4,473,628	△46,762	△1.0	減価償却費及び企業債利息の減など
	差引	325,286	△76,268	401,554		
資本的収支	資本的収入	1,507,083	1,644,344	△137,261	△8.3	浄水施設整備事業に伴う企業債、国庫補助金の減など
	資本的支出	3,380,496	3,402,553	△22,057	△0.6	浄水施設整備事業に伴う建設改良費の減など
	差引	△1,873,413	△1,758,209	△115,204		差引不足額1,873,413千円は過年度分損益勘定留保資金などで補填する

※収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み

1. 収益的収支の状況（税抜き決算額）

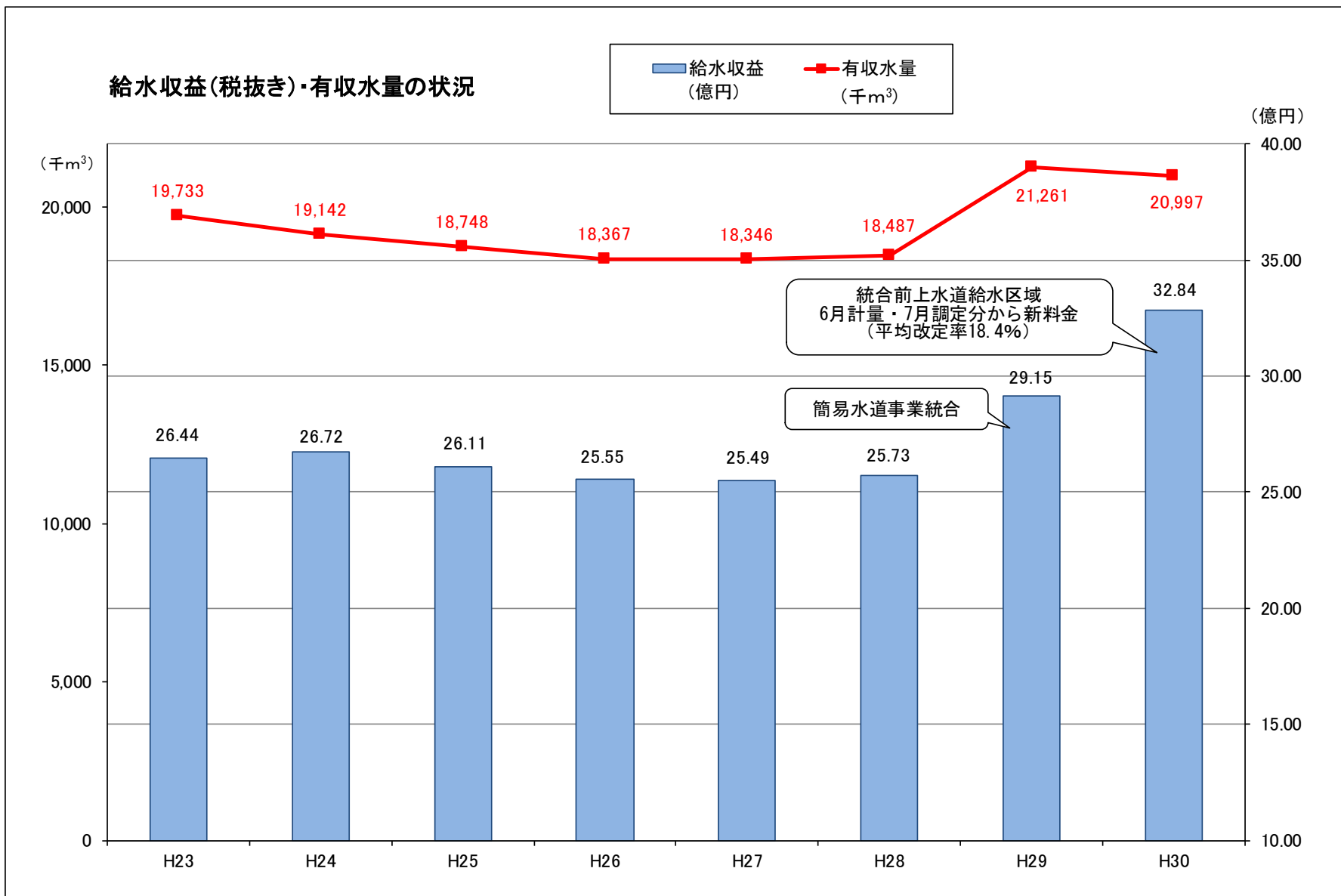
（単位：千円）

区分 / 年度		平成30年度	平成29年度	比較増減	
				金額	率 (%)
収 益	水道事業収益	4,752,152	4,397,360	354,792	8.1
	営業収益	3,462,136	3,097,743	364,393	11.8
	給水収益	3,283,734	2,915,135	368,599	12.6
	受託工事収益	1,560	1,422	138	9.7
	その他営業収益	176,842	181,186	△4,344	△2.4
	営業外収益	1,289,748	1,299,617	△9,869	△0.8
	受取利息及び配当金	248	62	186	300.0
	他会計補助金	619,620	614,929	4,691	0.8
	長期前受金戻入	660,370	680,477	△20,107	△3.0
	雑収益	9,510	4,149	5,361	129.2
	特別利益	268	0	268	皆増
	その他特別利益	268	0	268	皆増
費 用	水道事業費用	4,426,866	4,473,628	△46,762	△1.0
	営業費用	4,032,891	4,053,493	△20,602	△0.5
	原水及び浄水費	742,291	684,701	57,590	8.4
	配水費	230,075	230,916	△841	△0.4
	給水費	166,830	183,220	△16,390	△8.9
	受託工事費	6,863	6,712	151	2.2
	業務費	215,544	216,778	△1,234	△0.6
	総係費	270,986	302,229	△31,243	△10.3
	減価償却費	2,270,387	2,308,185	△37,798	△1.6
	資産減耗費	129,915	120,752	9,163	7.6
	営業外費用	393,872	415,636	△21,764	△5.2
	支払利息及び企業債取扱諸費	390,711	413,958	△23,247	△5.6
	雑支出	3,161	1,678	1,483	88.4
	特別損失	103	4,499	△4,396	△97.7
	過年度損益修正損	103	4,499	△4,396	△97.7
収支差引		325,286	△76,268	401,554	
当年度未処分利益剰余金		3,668,796	3,343,510		

2. 資本的収支（税込み決算額）及び補填財源の状況

（単位：千円）

区分 / 年度		平成30年度	平成29年度	比較増減	
				金額	率 (%)
収 入	資本的収入	1,507,083	1,644,344	△137,261	△8.3
	企業債	972,300	745,500	226,800	30.4
	国庫補助金	12,129	170,949	△158,820	△92.9
	他会計補助金	47,811	46,856	955	2.0
	出資金	280,438	438,048	△157,610	△36.0
	工事負担金	194,405	242,991	△48,586	△20.0
支 出	資本的支出	3,380,496	3,402,553	△22,057	△0.6
	建設改良費	2,204,716	2,277,052	△72,336	△3.2
	浄水施設整備費	76,474	569,813	△493,339	△86.6
	配水施設整備費	227,921	98,894	129,027	130.5
	地域水道整備費	726,531	658,611	67,920	10.3
	配水工事費	866,111	828,274	37,837	4.6
	営業設備費	106,515	43,795	62,720	143.2
	機械及び装置改良費	201,164	77,665	123,499	159.0
企業債償還金	1,175,780	1,125,501	50,279	4.5	
収支差引不足額		1,873,413	1,758,209	△115,204	
補 使 用 額	過年度分損益勘定留保資金	1,738,170	1,528,723		
	当年度分損益勘定留保資金	0	104,326		
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	135,243	125,160		
	計	1,873,413	1,758,209		



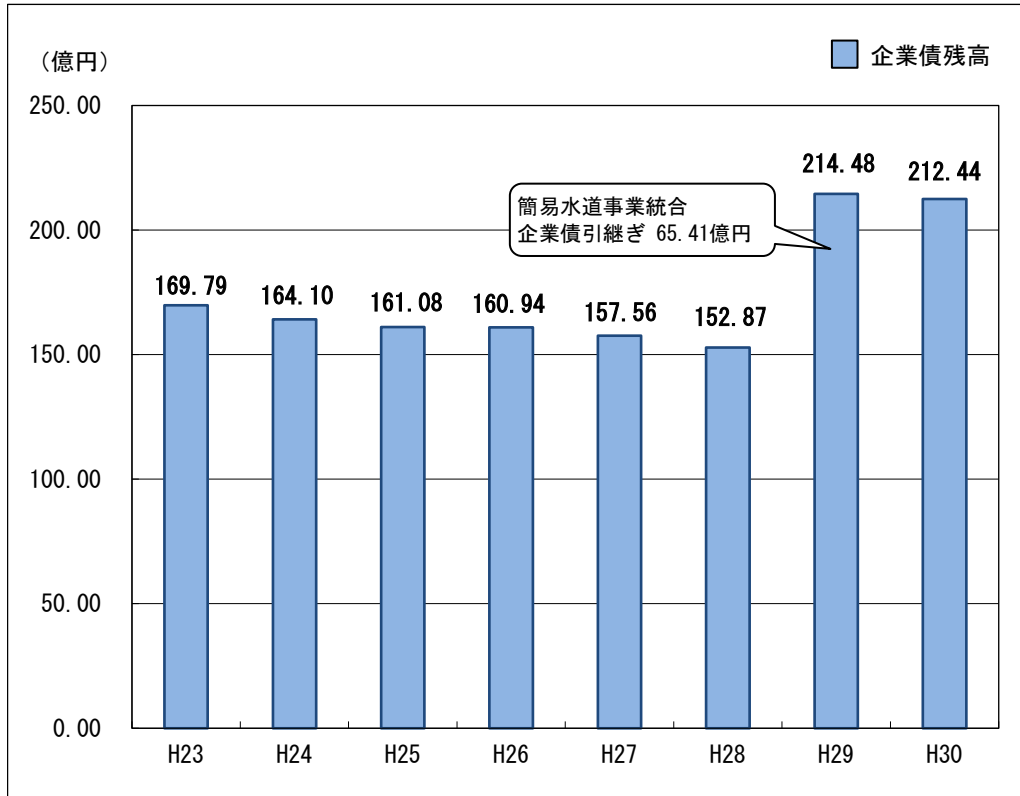
水道料金の収入状況

(税込)

(単位：円)

調定年度	平成29年度末 調定額 (A)	平成29年度末 までの収入額	平成30年度 収入額	平成30年度末 収入額計 (B)	徴収率 (B/A)	平成30年度 不納欠損額 (C)	平成30年度末 収入未済額 (A-B-C)	備 考
H25	2,741,698,836	2,738,182,500	763,852	2,738,946,352	99.9	2,752,484	0	
H26	2,742,537,602	2,738,199,633	1,310,466	2,739,510,099	99.9	7,321	3,020,182	
H27	2,756,885,645	2,750,266,083	3,026,672	2,753,292,755	99.9	0	3,592,890	
H28	2,786,200,406	2,778,184,335	2,900,645	2,781,084,980	99.8	71,853	5,043,573	
H29	3,148,170,437	3,094,296,660	46,285,446	3,140,582,106	99.8	61,021	7,527,310	
小 計 (過年度分)	14,175,492,926	14,099,129,211	54,287,081	14,153,416,292	99.8	2,892,679	19,183,955	
H30	3,546,244,156		3,481,202,121	3,481,202,121	98.2		65,042,035	令和元年12月末現在徴 収率99.7% 収入未済額 9,555,994
合 計	17,721,737,082	14,099,129,211	3,535,489,202	17,634,618,413	99.5	2,892,679	84,225,990	

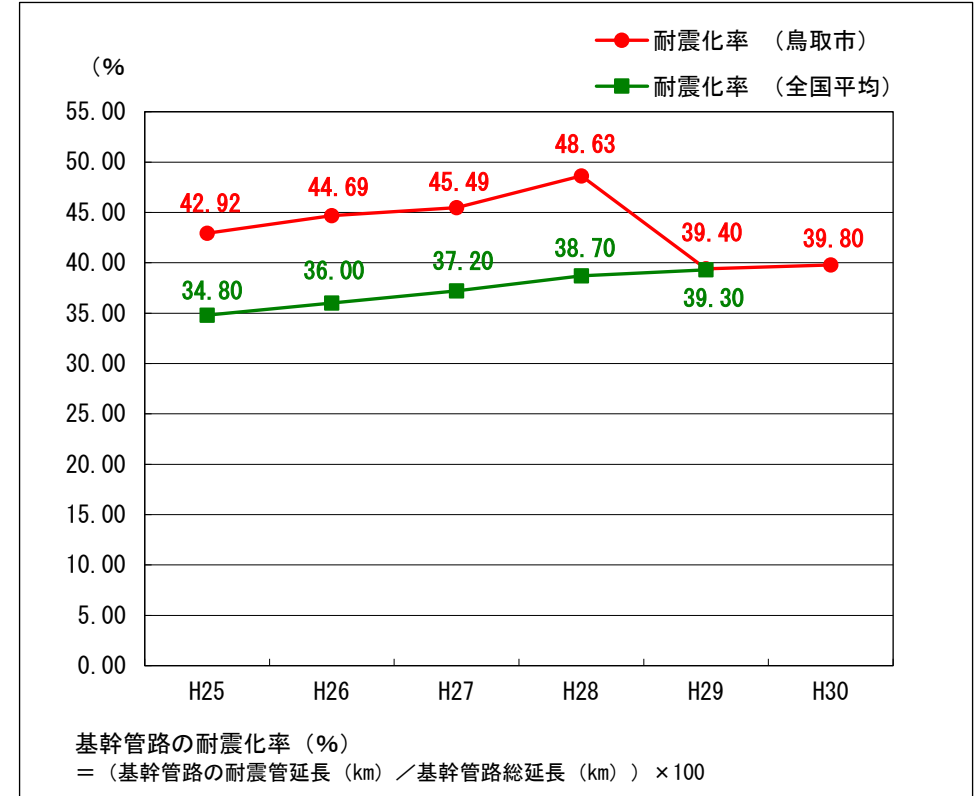
企業債残高の状況



(単位：億円)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
借入額	4.13	4.42	3.65	7.30	4.43	4.24	7.46	9.72
償還額	8.62	10.11	6.67	7.44	7.81	8.93	11.26	11.76
企業債残高	169.79	164.10	161.08	160.94	157.56	152.87	214.48	212.44

基幹管路耐震化率

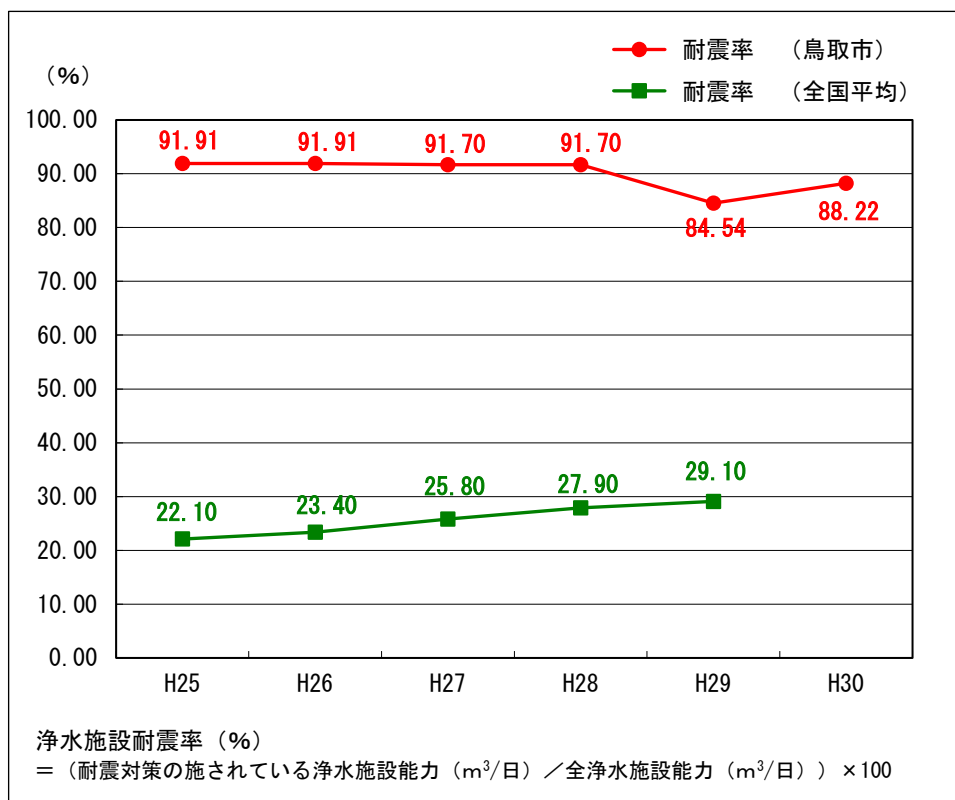


(単位：%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
耐震化率 (鳥取市)	42.92	44.69	45.49	48.63	39.40	39.80
耐震化率 (全国平均)	34.80	36.00	37.20	38.70	39.30	

※全国平均の数値は、厚生労働省による耐震化状況の調査結果

浄水施設耐震率

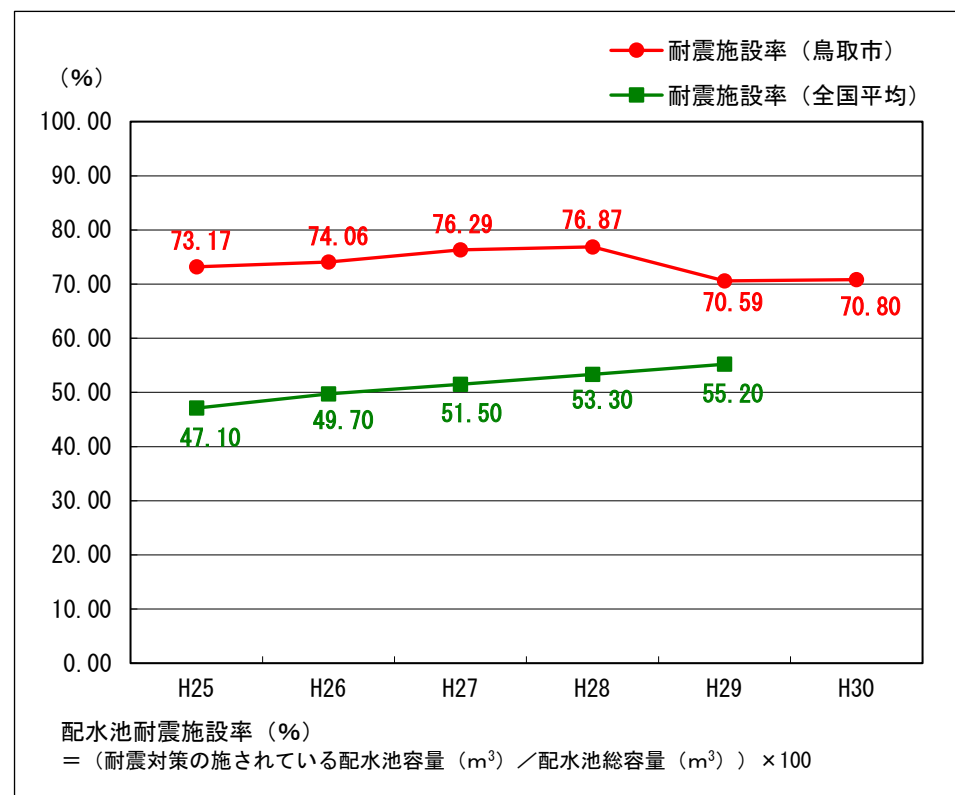


(単位：%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
耐震率 (鳥取市)	91.91	91.91	91.70	91.70	84.54	88.22
耐震率 (全国平均)	22.10	23.40	25.80	27.90	29.10	

※全国平均の数値は、厚生労働省による耐震化状況の調査結果

配水池耐震施設率



(単位：%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
耐震施設率 (鳥取市)	73.17	74.06	76.29	76.87	70.59	70.80
耐震施設率 (全国平均)	47.10	49.70	51.50	53.30	55.20	

※全国平均の数値は、厚生労働省による耐震化状況の調査結果

(参考資料) 平成30年度 損益計算書、貸借対照表

■損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

損益計算書は、その期間中に得たすべての収入と、これに対するすべての支出を対比し、1年間の営業成績を表したものです。
水道事業では、収益的収支の状況がこの損益計算書で表されます。

(税抜き 単位:億円)

支出の部		収入の部	
営業費用	40.33	営業収益	34.62
原水及び浄水費	7.42	給水収益	32.84
配水費	2.30	受託工事収益	0.01
給水費	1.67	その他営業収益	1.77
受託工事費	0.07		
業務費	2.16		
総係費	2.71		
減価償却費	22.70		
資産減耗費	1.30		
営業外費用	3.94	営業外収益	12.90
支払利息及び企業債 取扱諸費	3.91	他会計補助金	6.20
雑支出	0.03	長期前受金戻入	6.60
		雑収益	0.10
当年度純利益	3.25		
合計	47.52	合計	47.52

■貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

貸借対照表は、財政状況を明らかにするため、決算時において保有しているすべての資産、負債および資本を対比し、投入された資本がどのような機能を発揮し、どのように運用されているのかを示すものです。

(税抜き 単位:億円)

資産の部		負債の部	
固定資産	550.54	固定負債	210.42
有形固定資産	539.41	企業債	200.40
無形固定資産	11.13	前受金	1.30
		引当金	8.72
流動資産	28.17	流動負債	18.70
現金預金	17.48	企業債	12.04
未収金	5.25	未払金	5.59
貯蔵品	0.37	未払費用	0.07
短期貸付金	5.00	前受金	0.01
前払金	0.07	引当金	0.71
		預り金	0.28
		繰延収益	134.83
		長期前受金	134.83
		負債合計	363.95
		資本の部	
		資本金	158.07
		自己資本金	158.07
		剰余金	56.69
		資本剰余金	20.00
		利益剰余金	36.69
		資本合計	214.76
資産合計	578.71	負債・資本合計	578.71